

由布市総合戦略に係る 平成29年度事業実施結果報告及び検証・評価一覧表
(地方創生推進交付金)

No	① 交付対象事業の名称	② 事業概要	③ 総事業費(円)	④ 交付金充当額(円)	⑤ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑥ 本事業終了後における実績値		⑦ 外部有識者からの評価		⑧ 実績値を踏まえた事業の今後について		⑨ 担当課	
					指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由		
1	神楽でつなぐ庄内地域「移住・交流・元氣創出」プロジェクト	①庄内神楽記録映像作成委託 ②神楽宣伝(広告)費 ③日帰り神楽体験ツアー ④神楽教室運営費 ⑤移住コンサルジュ	15,341,180	7,670,000	指標①	神楽イベント参加者数	6,400	人	平成30年3月	7,900	定期公演は台風による延期・中止などにより参加者数は伸びなかったが、体験ツアーや神楽体験教室の実施により庄内神楽祭りの新規来場者の確保に効果が見られた。	B	概ね有効な取組であった。 ・一定程度評価できるが、移住促進に繋がった事は確認し ・担い手の育成等今後も積極的な取り組みに期待 ・他分野への波及効果を期待	継続	地域の特色を活かして、担い手の確保及び交流人口の増加を図る。特に反響が大きかった29年度後半実施事業の成果をより確実にするために継続して取り組んでいく。	庄内地域振興課
					指標②	移住・定住者数	51	人	平成30年3月	41人						
					指標③	空き家情報利用申請件数	210	人	平成30年3月	292人						
					指標④											
					指標⑤											
内 訳	①庄内神楽記録映像作成委託	【庄内神楽伝統継承事業】映像制作業務	3,996,000	1,998,000	事業詳細	【実施主体】由布市 【協力団体】庄内神楽座長会 【実施内容】庄内神楽を後世に継承していくために映像として神楽の舞いを記録保存	(株)大分放送に委託し、口頭継承である「庄内神楽」を後世へ伝承するために、各団体毎の舞いを映像として保存。									
	②神楽宣伝(広告)費	【庄内神楽伝統継承事業】印刷製本費 広報宣伝業務	7,475,220	3,737,100	事業詳細	【実施主体】由布市 【協力団体】庄内神楽座長会 【実施内容】公演告知のチラシ作成や、県外でのイベントを開催する等、庄内神楽を広くPR	庄内神楽の知名度を図るため、庄内神楽祭りのインターネットライブ配信やグッズの製作を行った。また、県外で庄内神楽に特化したイベントを開催し、更なる知名度の向上を図った。									
	③日帰り神楽体験ツアー	【庄内神楽伝統継承事業】体験ツアー	1,137,960	568,900	事業詳細	【実施主体】由布市 【協力団体】庄内神楽座長会 【実施内容】小中学生や観光客を対象に体験ツアーの実施	由布市内(特に庄内地域)のスポットを巡る中で、庄内神楽の体験を含め、農泊施設への宿泊等を実施。庄内地域においての魅力発信を行った。また、由布市外や最寄駅から神楽会場まで交通手段がない方用にコミュニティバスを運行。来場者の利便性向上を図った。									
	④神楽教室運営費	【庄内神楽伝統継承事業】謝金	572,000	286,000	事業詳細	【実施主体】由布市 【協力団体】庄内神楽座長会 【実施内容】神楽の魅力を継承するために神楽教室を運営。	神楽体験を実施する際の講師として、庄内神楽座長会へ依頼。新たな神楽ファンの獲得を図った。									
	⑤移住コンサルジュ	【UJターン推進事業】賞金	2,160,000	1,080,000	事業詳細	【実施主体】由布市 【実施内容】移住者の相談体制の確保及び移住支援情報の発信	由布市への移住支援体制の情報発信を行うと共に、移住相談や空き家見学等を行った。また移住体験の際には、庄内神楽の魅力を伝え、庄内地域への移住促進を図った。									
					事業詳細											
					事業詳細											